

## 08 地域の課題に目を向ける

取組事例

39

## アオリイカ体験教室

～ 尾鷲ヒノキ製アオリイカ産卵床制作及び沈設作業体験 ～

尾鷲市立向井小学校 5～6年生



ヒノキで作ったアオリイカの産卵床を沈めているところ

実施時期	令和7年5月
実施場所	教室・漁港・海上
時間	3時限（45分×3）
対象・人数	小学5～6年生 8人
講師	尾鷲市職員、尾鷲海上保安部
備考	・毎年、市内2箇所の小学校で同様の森林教育を実施 ・6月～7月には卵塊、稚イカ観察。11月～1月にはアオリイカ料理教室を実施

めざす姿

## 08 地域の課題に目を向ける

1 (06 知識・技能を身に付ける、10 課題解決への参画)

ねらい

尾鷲の漁業を支える海の豊かさが、尾鷲ヒノキ林業と深くかかわっていることを理解する

内容

- ・地域の特産物であるアオリイカを守る取組について知ること、地域課題と森林との関係性について学ぶ。
- ・尾鷲市の林業担当職員から、尾鷲ヒノキ林業の施業体系と、海に与える影響について学ぶ。
- ・尾鷲市の水産担当職員から、アオリイカの生態と生育環境について学ぶ。
- ・尾鷲市の水産担当職員の指導の下、尾鷲ヒノキを活用したアオリイカの産卵床づくりを体験する。
- ・海上に出て、自分たちが作ったアオリイカの産卵床を海に沈設する。

学習指導要領との関連

## 地域の自然環境と人々の暮らし（小学生総合的な学習の時間）

面白さ・不思議さ（小学1～2年生生活）、楽しむ（小学1～4年生道徳）、地域の生産活動（小学3年生社会科）、自然環境と地場産業・飲料水と森林保全（小学4年生社会科）、水の循環（小学4年生理科）、森林資源のはたらき・森林と人々の暮らし・森林を保全する仕事（林業）・自然災害と森林整備（小学5年生社会科）、水の作用（土砂運搬）（小学5年生理科）、自然の偉大さ（小学5～6年生道徳）

準備物

ヒノキの梢端、重りとなる土のう、麻紐、救命胴衣、船、他

子どもの反応

- ・産卵床づくりは、縛り方が難しかったけど、完成した時は楽しかった。
- ・アオリイカの漁獲量が年々減っているの、少しでもプラスになればと思った。
- ・アオリイカについて、去年習ったことを思い出して、しっかり学べたのでよかったです。
- ・生き物はすごいなと思いました。

## 取組の内容

尾鷲ヒノキは  
持続可能な森づくりの中で  
育てられている木だよ。

知る

尾鷲ヒノキ林業を知る



## はじまり

アオリイカの生態を知る

知る



アオリイカには  
豊かな海と安心して卵を産める  
産卵床が必要

ヒノキの産卵床の作り方を学ぶ

知る



ほどけない  
ロープワークを  
覚えてください。

体験する

ヒノキの産卵床づくりに挑戦

土のうも紐も  
自然にかえる  
麻素材なんだよ



船に乗り込み産卵床を設置する沖へ出港

体験する



体験する

産卵床を海に沈めて設置

自分の作った産卵床で  
たくさんのイカが  
育つといいな



体験する

産卵床を海に沈めて設置



6～7月卵塊、稚イカ観察

11月～1月：アオリイカ料理教室